

な



な

なつまつ
夏祭り

みこしがおどる

すずか
鈴鹿さま

すずかみょうじじや
鈴鹿明神社のみこし

鈴鹿明神社が創建された時代はわかりませんが、弘治二年（一五五六）再建の棟札が残っています。

伝承では、欽明天皇の時代（約千四百五十年前）に、伊勢国（三重県）鈴鹿神社のみこしが、例祭で海上を渡御した時に急に嵐におそわれ、当時の相模国（神奈川県）の入海であったこの地へ流れついたものを、村人たちが神社を建てて祭ったのが起りと伝えられています。

例祭は八月一日に行われますが、この時稲の豊作を祈るため、勇壮なみこしがねり歩きます。

な